



KANUMA★FLASH かぬま フラッシュ

秋のさつきも見ごたえ十分 — 鹿沼園芸フェア —

10月31日から11月15日まで、鹿沼園芸フェアが市花木センターで開催されました。鹿沼の秋を代表する恒例のイベントで、さつきや菊などの展示会が開かれるとともに、季節の草花も会場に彩りを添え、来場者は秋の風情を大いに楽しみました。

秋晴れの下 彫刻屋台が繰り出す — 口粟野神社秋季例大祭 —

10月3日・4日に行われた口粟野神社秋季例大祭。今年は2年に一度の彫刻屋台が繰り出す年に当たり、7台がお囃子を演奏しながら街を練り歩きました。

「ぶつつけ」では7台が向き合って輪になり、それぞれ自慢のお囃子で競演。若衆が氣勢を上げ、大変な盛り上がりを見せていました。



地元企業とのタッグで地方創生を — 地方創生に関する包括連携協定締結 —

10月23日、鹿沼市と鹿沼相互信用金庫が「地方創生に関する包括連携協定」を締結しました。重要課題である人口減少への対応や地域活力の再生を目的としたもので、今後、職員や仕事のノウハウなどを互いに有効活用しながら、幅広く協力体制を深め、地方創生への取り組みを推進していきます。





まちへ広がれ！学びの輪

— かめま学びフェスティバル'15 —

10月17日・18日に、かめま学びフェスティバル'15が開催され、かめま生涯学習大学で学んでいる人や市内のサークルが、日頃の学習の成果を発表しました。

市民情報センター、文化活動交流館、図書館本館、川上澄生美術館の4つの会場で、絵手紙・グラスアート・押し花などの体験や展示のほか、フラダンスなどの実演も行われ、たくさんの方が生涯学習の楽しさを体感しました。

事業所から火災を出さない！

— 第39回消火技術競技会 —

10月23日、消火技術競技会が消防本部訓練場で開催され、市防火保安協会に加入する14事業所から男子15組、女子7組が参加しました。

2人1組となり、火のついたオイルパンを消火するまでの時間、指揮者の号令、消火者の操作要領などが審査され、参加者は真剣な面持ちで消火技術を競い合いました。



世界各国の文化を体感！

— かめまワールドフェスティバル —

10月25日、かめまワールドフェスティバルが開催されました。晴天にも恵まれ、会場となった鹿沼商工会議所は多彩な国の人々でにぎわいました。

ステージでは各国の音楽やダンスなどが披露されるとともに、日本語で自国を紹介するスピーチ大会などが開かれ、来場者は異文化に対する理解を深めました。



スタイリッシュに鹿沼巡り

— ツイールラン鹿沼 —

11月1日、ツイールラン鹿沼が開催されました。ツイード生地や小物を身にまとい、自転車や街なか散歩を楽しむというこのイベント。英国紳士淑女よろしくファッショナブルないでたちの60人の参加者たちは、自転車に乗り秋晴れの鹿沼の街並みを満喫した後、ティーパーティーで交流を深めました。

